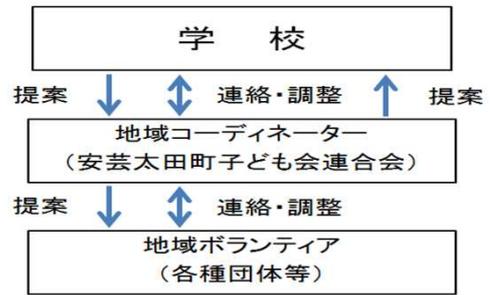


こんな活動です

# 地域と学校による子ども達への蓄積と伝承！ ～次世代を担うリーダーの育成～

|                    |   |                |              |
|--------------------|---|----------------|--------------|
| ●活動名               |   | ●関係する学校名       |              |
| 広島県山県郡安芸太田町        |   | 広島県立加計高等学校     |              |
| 安芸太田町子ども会連合会       |   |                |              |
| 協働活動開始年度           | 平成 23 年度  | 関係学校数          | 1 校          |
|                    |   | のべ学級数          | 3 学級         |
|                    |   | のべ児童・生徒数       | 99 人         |
| 活動区分               | 学校支援活動  | 地域課題解決学習       | 地域人材育成       |
| 統括的な地域学校協働活動推進員等の数 | 配置人数  | 地域学校協働活動推進員等の数 | 配置人数         |
|                    | 1人  |                | 3人           |
| 学校運営協議会            | 指定・設置日  | ボランティアの数       | 延べ登録人数       |
|                    | 令和1年6月1日設置  |                | 402人         |
|                    |   | 企業・NPO等との連携    | 有            |
| 参考URL              | <a href="http://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/index.html">http://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp/index.html</a> |                |              |
| ●連絡先               | 広島県立加計高等学校  | ☎              | 0826-22-0488 |

## 体制図



●活動の概要・経緯  
現在、安芸太田町は、伝統文化の蓄積・継承や地域の未来を担う児童・生徒の健全育成が地域課題となっている。そこで、子どもたちへの地域の伝統や文化の継承と、地域を活性化させ地域に貢献できる人材の育成をテーマに、「安芸太田町子ども会連合会」をコーディネーターとして、町唯一の高校である加計高校と地域とが連携・協働し、地元のお祭りでの伝統芸能の披露や、地元小学生対象の読み聞かせなど多種多様な活動を行い、地域課題の解決、人材育成に取り組んでいる。また、昨年度より新たに、安芸太田町子ども会連合会の主催により「リーダー精神育成研修」も実施されている。この研修は、町外の子ども会との連携や、町内小中学生との交流会の企画等により、次世代リーダーの育成や、自己有用感、将来の自立、さらなる学校と地域の連携等による地域人材育成や地域課題解決学習の実施を目的としている。  
今年度より、「学校運営協議会」が設置され、地元中学校、町の商工会・教育委員会関係者等や当該学校教員からなる委員により、課題解決への取組や人材育成方針等のビジョンの共有が図られている。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①「地域ボランティア活動の促進」:学校と地域の連携による地域ボランティア活動への高校生の参加促進。
- ②「リーダー精神育成研修」:高校生が主体となり、町外の子ども会との会議参加や、町内小中学生との交流会の企画などを実施。
- ③「山口・上関町交流事業」:生徒の体験活動の充実のため、中山間地域に位置する学校と山村交流会等を実施。
- ④「グリーンハイキング」:地域課題共有の場として、地元の親子・小中学校と連携し町内清掃活動を企画実施。
- ⑤「地域のお祭りでの部活動の発表」:軽音楽部によるステージ発表等、学校と地域がコラボし、コンサートの開催、茶華道部の屋台出店等活動成果の発表の場も提供。

### 【実施に当たっての工夫】

- 「安芸太田町子ども会連合会」を、学校と地域をつなげるコーディネーター役を担い、次のような取組を行う事で、より効果的な体験活動や学習活動が実施している。
- 地域ボランティア活動では、一人でも多くの生徒が活動に参加できるように、地域のスポーツ競技会の支援や読み聞かせ、サマーキャンプ支援等多様なボランティア活動を一元的に集約し、日程の調整等を行っている。
  - 地元の伝統芸能や、伝統文化に触れる機会を生徒に提供することで、生徒自身が、伝統芸能の後継者不足等地域課題を発見し、その対策を、検討する等、課題解決や地域人材の育成につなげている。
  - 関係機関との連携や連絡を担うことで教職員の負担軽減に繋がっている。また、新聞やTVなど報道機関との連携も行い、活動の様子を多方面に発信し、情報の発信に努めている。
  - 生徒自身がボランティア活動を企画・運営することが出来るよう支援することで、生徒の活動範囲の拡大や参加意欲が高まるようにしている。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

学校と地域がともに共通の意識や目的をもって交流をする機会が増えたため、地域の方々の学校教育参入に抵抗感が減り、講師として授業に携わる地域の方が増えた。また、ボランティア活動に参加した地元住民から「高校生の笑顔には元気があって私たちも元気が出る。」や町外の参加者から「学校と地域の連携がとれて、町に活気があって素晴らしい。」など感想を頂けた。生徒からは、「もっと広報活動をして安芸太田町をPRしたい」と声が上がリ、実際に地域住民と連携し、地域の歴史を紹介するツアープランを作成する等主体的に活動しており、活動が地域人材の育成や生徒の地域課題解決学習に繋がっている。

## ●その他

社会福祉協議会と連携し、赤い羽根共同募金を行った。また、地域のショッピングモール(サンシャイン加計店)や町役場と連携をして、災害被災者支援募金や赤い羽根募金、リサイクル活動、ボランティア活動を実施している。



（リーダー子どもたちとの交流会）



（地域の祭りでの部活動の発表）